



# つ く る

1年2組学級通信 6月21日 第7号



## 1クォーターありがとうございました。

瀬戸 SOLAN 小学校として初めてのクォーターが終わりました。保護者の方には様々な点でご協力いただき、本当にありがとうございました。ご家庭でのお子さんの様子や話している内容なども教えていただくことで、子どもたちのことをより深く理解することができました。

1クォーターが終わって、一番印象的だったことは、子どもたちが楽しそうに学校に来る姿でした。その理由は、子どもたちが自分たちで良い関係性を築けるようになってきたからだと考えています。子どもたちとは4月から「話し合って自分たちのクラスを作っていこう」という話を何度もしてきました。4月の頃は、友達と喧嘩する場面が何度もありました。しかし話し合いを重ねるにつれて、友達と、どうしたら仲良く過ごせるかを考えたり、話し合ったりすることができるようになってきました。自分たちで解決できることが増えると、子どもたちの笑顔が日に日に増えていきました。2クォーターはさらに「楽しく」「ともに高め合える」クラスになるよう、子ども同士の対話を軸に授業や学級を作っていきます。2クォーターもよろしくお願いします。

## 学習発表会について

先日はお忙しい中、学習発表会にお越しいただき誠にありがとうございました。多くの人に囲まれての発表ということで、子どもたちもとても緊張したと思いますが、同時に、とても良い経験になったと思います。子どもたちとはこれまでの2回の発表の中で、内容を詳しく説明すること、自分の好きな場面を理由とともに発表することを学習してきました。3回目の今回の発表では、他者に伝えるためにどのような工夫したら良いか、ということについて考えました。子どもたちからは、説明文の学習で使った問い（～でしょうか）を使うと、聞いている人が興味をもって聞けるようになると思いました。そのため、今回の発表の中では、他者にどのように問いかけると良いのかを意識して発表にのぞみました。子どもたちは発表の最初や、途中で聞いている人への問いかけを意識して使っていました。今回はうまくいかなかった子も振り返りの中で、友達の様子を見て、今後の発表の中で使っていきたいと言っていました。

